

委託放送業務に係る調査票

氏名又は名称： _____ 連絡先 電話番号： _____
担当部局： _____ メールアドレス： _____
担当者名： _____

1. 参入主体について**(1) 参入主体の氏名又は名称**

参入主体の氏名又は名称を記載してください。今後設立予定の場合、仮称又は名称未定等でも構いません。

(記載例1) 「aa 株式会社」

(記載例2) 「株式会社 (今後設立予定)」

(2) 参入主体の主な出資者

参入主体の主な出資者の氏名又は名称及びその議決権の比率を記載してください。今後設立予定の場合は、現時点での想定で構いません。

(記載例) 「bb 株式会社 55%、cc 株式会社 45% (平成 21 年 3 月末時点)」

2. 参入先の希望

全国向け放送(207.5MHz-222MHz)と地方ブロック向け放送(90MHz-108MHz)のどちらの放送について参入をご希望されていますか。

(記載例1) 「全国向け放送を希望」

(記載例2) 「全国向け放送→地域ブロック向け放送の順で希望」

※ (記載例2)のように、全国向け放送/地方ブロック向け放送の双方での参入を希望している場合は、それぞれの計画について本調査票を別々に提出してください。なお、その際は、計画の別が識別できるよう、識別番号や希望順位を付してください。

3. 全国向け放送について

※本欄は2. で「全国向け放送」を希望する旨回答された方がご回答ください。

(1) 希望する委託の相手方の技術方式

情報通信審議会情報通信技術分科会放送システム委員会により取りまとめられた委員会報告では、ISDB-Tmm 方式及び MediaFLO 方式の2つの方式について技術的条件が策定されていますが、いずれの方式を採用する委託の相手方を希望しますか。下記から1つ選んでください。携帯端末向けマルチメディア放送の普及の観点による選定理由も併せて記載してください。

- A ISDB-Tmm 方式のみ
- B MediaFLO 方式のみ
- C ISDB-Tmm 方式→MediaFLO 方式の順に希望
- D MediaFLO 方式→ISDB-Tmm 方式の順に希望
- E 特にこだわらない

※(2)については、上記(1)においてAを選択した場合は①を、Bを選択した場合は②を、C、D、Eを選択された場合は①及び②をご回答ください。③はすべての方がご回答ください。

(2)希望する周波数

① 【ISDB-Tmm 方式】希望する周波数をご回答ください。

- A 【ISDB-Tmm 方式における13セグメント形式を希望する場合】
 - A1 13セグメント形式のうちの○セグメント
 - A2 13セグメント形式のうちの基準セグメント数※1(○セグメント)
- B 【ISDB-Tmm 方式における1セグメント形式を希望する場合】
 - 1セグメント形式を○セグメント
- C その他

(記載例1) A 1 (13セグメント)を希望。少なくともA2 (8セグメント)を希望

(記載例2) 「A2 (3セグメント)及びB (1セグメント)を希望」

※1 「基準セグメント数」とは、使用するセグメント数が時間により変動する場合の、例えば1日等の単位期間当たり平均的に使用するセグメント数を言います。

※2 ○には具体的な数値を記入して回答してください。

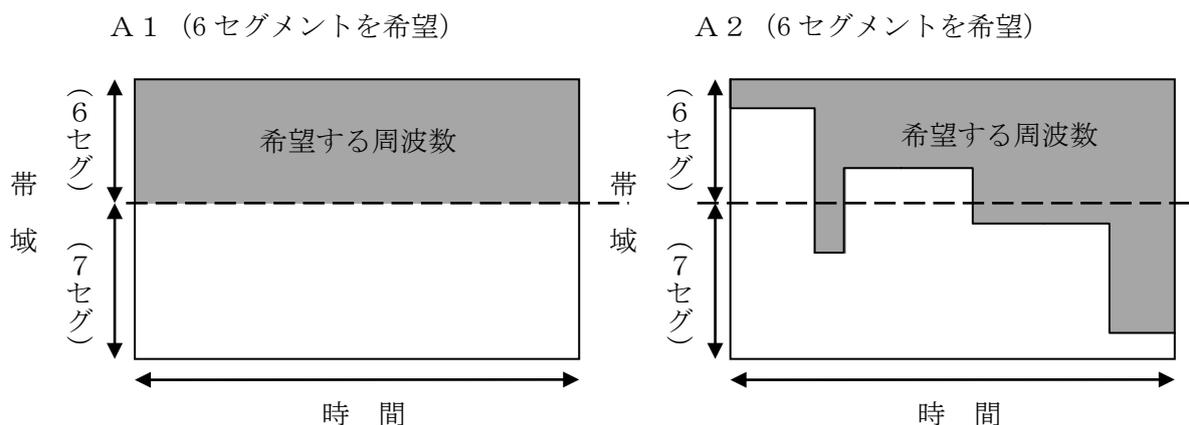
※3 A1とA2の違いについて

A1： 使用できるセグメント数が常時一定に定められている形態。例えば、「A1 (6セグメント)」とした場合、6セグメントを超えるセグメント

数は使用できません。

A 2： 使用セグメント数を時間によって柔軟に変えることが可能な形態。例えば、「A 2 (6セグメント)」とした場合、時間によって6セグメントを超える又は下回るセグメント数の使用も可能となります。ただし、同じ13セグメント(約5.6MHz)部分の帯域を使用する他の委託放送事業者との関係について整理が必要となると考えられます。

(イメージ)



②【MediaFLO 方式を選択した場合】希望する周波数を記載してください。

| |
|-------------------------|
| A シンボルレート(〇Mbaud(ボー)) |
| B 基準シンボルレート(〇Mbaud(ボー)) |

(記載例 1) 「A (約 3 Mbaud) を希望」

(記載例 2) 「B (約 4.5 Mbaud) を希望」

※1 シンボルレートとは、変調速度の単位です。1baud の伝送容量は QPSK で変調した場合は 2bps、16QAM で変調した場合は 4bps となります。

※2 MediaFLO 方式は、技術的制約により受託放送事業者の周波数帯域幅は【7.4MHz / 約 6.5MHz / 約 5.6MHz / 約 4.6MHz】と決まっています。周波数帯域幅に対応したデータチャネルのシンボルレートは、ガードインターバル長・FFT サイズ等により若干異なりますが、FFT サイズが 8192 の場合、最大で以下の通りとなります (番組制御情報等を含む)。

7.4MHz = 約 5.5Mbaud / 約 6.5MHz = 約 4.8Mbaud
/ 約 5.6MHz = 約 4.1Mbaud / 約 4.6MHz = 約 3.4Mbaud

※3 「基準シンボルレート」とは、シンボルレートが時間により変動する場合の、例えば 1 日等の単位期間当たり平均的なシンボルレートを言います。

※4 A と B の違いについて

A はシンボルレートが常時一定に定められている形態で、B はシンボルレ

ートを時間によって柔軟に変えることが可能な形態です（ただし他の委託放送事業者との関係について整理が必要となると考えられます）。

具体的なイメージ等は、上記①【ISDB-Tmm 方式】の※3 を参照してください（②Aは①におけるA 1、②Bは①におけるA 2のイメージ）。

③ 希望する周波数についてのご要望等

①及び②のご回答に関して、ご要望等があれば記載してください。

| |
|--|
| |
|--|

4. 地方ブロック向け放送について

※本欄は2. で「地方ブロック向け放送」を希望する旨回答された方がご回答ください。

(1) 希望する放送対象地域

希望する放送対象地域を記載してください。

- | | | |
|-----------|--------|------------|
| A 北海道地域 | B 東北地域 | C 関東・甲信越地域 |
| D 東海・北陸地域 | E 近畿地域 | F 中国・四国地域 |
| G 九州・沖縄地域 | | |

(記載例 1) 「A→Bの順に希望」

(記載例 2) 「C、D及びEの3地域への参入を希望」

(2) 希望する周波数

希望する周波数を記載してください。

- | |
|----------------------------|
| A 1 セグメント形式を <u>○セグメント</u> |
| B 3 セグメント形式を <u>○セグメント</u> |
| C その他 |

(記載例 1) 「A (4セグメント) を希望」

(記載例 2) 「B (3セグメント) 及びA (1セグメント) を希望」

(記載例 3) 「関東・甲信越地域ではB (3セグメント) 及びA (1セグメント)、
東海・北陸地域ではB (3セグメント)、
近畿地域ではB (3セグメント) を希望」

※ 「(1) 希望する放送対象地域」で複数の放送対象地域への参入を希望する旨回答された方は、(記載例 3) のように放送対象地域ごとに希望する周波数が分かるように記載してください。

5. 事業概要について

(1) 想定している放送サービス内容

想定している放送サービスの内容について、下記の表にご記入ください。

| 取り扱う予定 のサービス | 有料放送／無料放送 | | サービスの 割合 | 料金の 価格帯 | 委託放送 事項 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|------------|------------|
| | 有料 放送(%) | 無料 放送(%) | | | |
| リアルタイム型 放送 | A | B | A+B | | |
| 蓄積型 放送 | C | D | C+D | | |
| その他 | E | F | E+F | | |
| サービス全体 | A+C+E | B+D+F | 100 | | |

- ※1 「有料放送／無料放送」の欄は、取り扱う予定のサービスごとに有料放送又は無料放送の占める割合を記載してください。(A+B+C+D+E+F=100%となるように記載。)
- ※2 「料金の価格帯」の欄は有料／無料の別を明示した上で、現時点でわかる範囲で「委託放送事項」の欄と関連させて記載してください。なお、パック料金等を検討している場合は、欄外等に別に分かるように記載してください。
- ※3 「リアルタイム型放送」とは、現在の地上テレビジョン・ラジオ放送で行われているような逐次（リアルタイム）のストリーミング放送の形態を言います。
- ※4 「蓄積型放送」とは、受信設備において受信・蓄積し、その蓄積された番組やコンテンツを、視聴者の任意の時間に視聴することを想定した放送の形態を言います。

(次ページに記載例有り)

(記載例)

| 取り扱う予定 のサービス | 有料放送／無料放送 | | サービスの 割合 | 料金の価格帯 | 委託放送事項 |
|-----------------|-------------|-------------|-------------|-----------------|--|
| | 有料 放送(%) | 無料 放送(%) | | | |
| リアルタイム型 放送 | 20 | 25 | 45 | 500 円／月 | 総合編成 |
| | | | | 100 円／月 | 天気予報、株価情報 |
| | | | | 無料 | プロモーションチャンネル |
| 蓄積型 放送 | 55 | 0 | 55 | 100～200 円／本（番組） | ミュージッククリップ、教育番組・語学、ドラマ 新聞・雑誌記事、書籍、お笑い、アニメーション |
| | | | | 300 円／本 | 映画 |
| | | | | 300 円／月 | 音楽 |
| | | | | 100 円／本 | ゲーム |
| その他 | 0 | 0 | 0 | — | — |
| サービス全体 | 75 | 25 | 100 | — | |

※上記の番組ごとの設定料金その他、月単位の視聴データ量に応じて、1000～2000 円で見放題の複数パック料金を設定することを検討中。

(2) 想定する受信設備

① 想定している受信設備を記載してください。

(記載例 1) 携帯電話端末のみを想定

(記載例 2) 主に携帯電話端末を想定。その他カーナビゲーション、ポータブルゲーム機に搭載されることも想定。

② 受信設備に必要となる条件を記載してください。

(記載例) 有料放送に関する認証・課金を実施するため、通信回線を持つ受信設備が必要。

※(3)については、有料放送サービスを計画している方がご回答ください。

(3) 認証・課金

① 加入手続

視聴者が有料放送サービスを利用するために必要となる利用申込みの方法を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください

(記載例 1) 携帯電話端末を受信設備として利用する場合、①携帯電話の販売店において新機種購入時等に書面にて加入申込みを行う方法又は②携帯電話のインターネットサービスのポータルサイトから加入申込みを行う方法を検討中。

(記載例 2) 複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

② 認証

有料放送サービスの加入者を認証するための仕組み(認証の実施者及び認証方法)を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

(記載例 1) 携帯電話端末が受信設備の場合、委託放送事業者が自社で認証システムを構築し、加入者が携帯電話からインターネット回線を通じて当該機能にアクセスし、認証を実施する方法を検討中。

(記載例 2) 複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

③ 課金

有料放送サービスの加入者に対して課金する仕組み(視聴履歴の把握や料金回収の実施者及びその方法)を具体的にご記入ください。なお、受信設備ごとに異なる場合はそれぞれ記載してください。

(記載例 1) 携帯電話端末を受信設備として利用する加入者については、委託放送事業者が自社で加入者の視聴記録情報を収集した上で、携帯電話事業者に料金回収を委託する方法を検討中。

(記載例 2) 携帯電話端末を受信設備として利用する加入者については、携帯電話事業者に加入者の視聴記録情報の収集及び料金回収まで委託する方法を検討中。

(記載例 3) 複数の委託放送事業者で共通するプラットフォーム会社に委託することを希望。

(4) その他

① サービスの開始時期

委託放送事業の認定からサービス開始までの想定される期間をご記入ください。また、当該期間中の、想定される主な作業内容及びその期間も併せて記載してください。

(記載例 1) 約 1 年間を想定。なお、必要な作業は下記のとおり。

- ・ 課金認証システムの構築に約〇ヶ月、
- ・ 放送番組の確保(番組製作及び番組購入、権利処理等)に約〇ヶ月、
- ・ 広告・宣伝準備に約〇ヶ月。

※②については、蓄積型放送を行うことを想定している方がご回答ください。

② 通信回線による番組補完

電波環境等により、蓄積型放送番組の一部が欠落した場合、通信回線を通じて当該欠落部分を補完的に取得するサービスを提供することを検討していますか。

A 予定又は検討している。

B そのような予定はない。

以上